



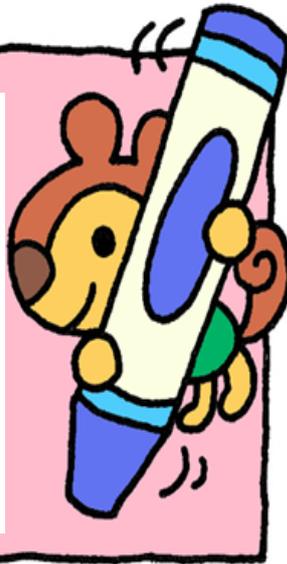
令和5年11月1日
目黒区立駒場保育園園長

10月は運動会で元気に体を動かし、幼児の芋ほり遠足では広い芋畑で収穫の秋を満喫し、また、5歳児は衾町交通公園の自転車教室に参加し、いずれも晴天に恵まれよい経験ができたと思います。

さて、順次行っている保育参観と面談ですが、今年度から幼児クラスは参加型で一緒に遊んで頂き、クラスの雰囲気を感じて頂けたかと思います。面談ではお子さんの姿を共有し、家庭での様子も伺うことで理解を深めることにつながったと感じています。参観後の試食では家庭での食事量との比較や、味付け、素材の大きさや盛り付け等の参考になったという感想を多くいただき、試食の意味を改めて感じました。あるご家庭から「こんな美味しいご飯が出る保育園ある?」「こんな大きいプールがある保育園ある?」とお子さんが保育園自慢をしているという話を聞きました。子どもにとって保育園が安心で、楽しい場所であると感じてもらっていると嬉しく思いました。また、主体性を大切にしつつ、甘えさせる場面も必要と思うが、どのように考えればいかというご意見がありました。特別な何かをするのではなく、「～して」(抱っこしてや、着替えさせてなど)に応じたり、日常の中で子どもが気づいてしてくれたことに「ありがとう」と伝えたり、子どもの話に耳を傾け共感することで“大好きなお父さんやお母さんにわかってもらえている”という安心感を持つことができると思います。これからも子育てのパートナーとして、ご家庭の教育方針を理解しながら、子どもの成長を見守り一人ひとりに合った援助をしていきたいと思ひます。これから、1、2歳児クラスの参観、面談が続きます。よい時間が過ごせますように、お待ちしております。

今月の予定

交通安全教室 (3,4,5 歳児)
歯科検診
芋汁会 (3,4,5 歳児)
北部公私立保育園ドッチボール大会
(5 歳児)
中旬 身体計測
避難訓練・消火訓練 (職員)



《稲刈り・脱穀》



春に田植えをした稲が育ち、5歳児が稲刈りと脱穀をしました。稲刈りは稲の束を持ち、根元をハサミでよく見て切り「いい匂い」と刈りたての稲の香りを感じています。翌週の脱穀では割り箸に稲を挟んで引っ張ったり、穴の開いたザルに稲を通して稲の穂だけを取ったりなど「先にお米がついていて神様がいるんだよ」と言いながら様々な方法で行い、シートの上の米も一粒残らず大切に集めていました。



《つぶやき》

園庭のみかんの木に幼虫を見つけた日のこと。飛んでいるアゲハチョウを見て・・・
「赤ちゃんに会いに来たんだね」 (5歳児)



<今月は乳児クラスの散歩の様子をお伝えします >

0歳児クラス 「秋のさんぽ」

つかまり立ちや伝い歩きが出来るようになった子どもたちは、立ち乗りバギーに乗って散歩に行けるようになりました。初めて乗った時は中に入るとすぐに座りましたが、手すりにつかまって立っていくことが分かると、見晴らしがよくてとても嬉しそうです。バギーが動くとしっかり手すりを掴んで立っています。歩道からバスが通り過ぎるのを「バスがきたよ」と声を掛けると目を大きくして見えています。新駒場野公園では広い草地に座ると草をつまんで引っ張り、音や感触を楽しんでいます。草の中を這い這いで進むとバッタがピョンと現れ“何かな”という表情をしています。草と同じ色でさがすことが難しいですが保育士が「ここ見ててね」と見つけたバッタを触ると跳んで行き、目で追いかけながら触ろうとしますが、見失ってしまいました。散歩先でも草花や虫を見つけたり、触れたりしながら秋を感じていきたいと思います。



1歳児クラス 「歩くことが楽しい」

立ち乗りバギーや保育士と手を繋いで散歩に行っていた子どもたちも友達と手を繋いで行くことが増えてきました。友達同士で手の平を返してみたり、合わせてみたり色々と試して繋ぎ、いざ出発です。最近の大好きな散歩先は駅周辺です。踏切の“カンカン”という音が聞こえると線路の方を指さし、電車が来るのを今か今かと待ち構えています。電車が目の前を通り過ぎると、あまりの迫力に目をまん丸にして驚き、好きな色の電車が通ると嬉しそうにしています。時々、電車の運転士さんがブーと汽笛を鳴らしてくれると笑顔で手を振っています。また、線路脇にはねこじゃらしなどの草花が生え、そっと触ってふわふわの感触にくすぐったそうに笑っていました。散歩でたくさん歩き、発見を楽しむことで“歩くことが楽しい”という経験を重ねています。



2歳児クラス 「もりのみち」

東大構内にある森の中のような場所では、土の道を走っては大きな木の陰に隠れ、また走っては木の陰に隠れて…をくり返しながら先に進んでいきます。隠れながら後から来る友達をワクワクしながら待ち、「まだかな、まだかな…きた。ばあ」と驚かすように出たり、「わぁびっくりした」と驚かされたりする遊びが大好きで、隠れている時も幹にびっしり付いているダンゴムシを見つけたり、根元に生えているネコジャラシに気付いて抜いたり自然物を発見しています。また、草が生い茂っている場所に行くと、お気に入りの“こんたのおつかい”という絵本に出てくる“もりの道”に見立てて「おばけ、でてくるかなー?」「てんぐがいるかもよ」とドキドキワクワクしながら通っています。慣れ親しんでいる場所で身近な秋の自然に触れながら発見を楽しんだり、物語の中に入ったような気持ちになったりして散歩を楽しんでいます。

